



遊佐高かわらばん

山形県立遊佐高等学校

第 68 号 (平成 30 年 12 月発行)

この号の内容

- 1 遊佐高祭『百花繚乱』
- 2 トゲウオシンポジウム in おおがき
- 3 デュアル実践 成果発表会
- 4 食生活改善へのスキルアップ
- 5 授業紹介
- 6 作品紹介

2018 遊佐高祭『百花繚乱』

7 月 13 日 (金)

Honda NSX 登場

爆笑コメディアンズによる「漫才教室」

7 月 14 日 (土)

一般公開&歓迎イベントー屋外特設ステージー

2018 遊佐高祭は、スーパースポーツカーの Honda NSX 体験試乗と爆笑コメディアンズによる「漫才教室」の特別企画を実施しました。

Honda NSX 体験試乗は、遊佐町出身の三橋 稔さん (ホンダ学園ホンダテクニカルカレッジ関東) のご厚意により実現しました。

「漫才教室」は、人前で話す自信につながり、楽しく元気が出るイベントとして、YBC ピヨ卵にレギュラー出演している宮城県住みます芸人の爆笑コメディアンズをお招きしました。漫才披露の後の漫才教室では、生徒がコンビやトリオを作り、爆笑コメディアンズのお二人の熱心な指導のもと漫才に挑戦しました。人前で漫才するという試練(?)の場となりましたが、新たな一面を披露する仲間が続出し、大いに盛り上がりました。

2 日目の一般公開では、各年次の生徒と保護者がそれぞれテントを構え、かき氷、冷やしうどん、焼き鳥、的屋……で、地域の方々をはじめ多くの来校者を歓迎しました。図書委員会、保健委員会と美術部は、作品展示や体験コーナーを用意してお迎えしました。さらに今年度は、昇降口前に特設ステージを開設し、合唱&ダンスの披露や来校者参加の貯蓄リレーなど、様々なイベントを行いました。

100 人ちょっとの小さな学校ですが、多くの方々に楽しんでもらえるよう生徒一人ひとりが頑張っており取り組まれました。

来校、参加して下さった皆様、ありがとうございました。



Honda NSX 登場
「カッコイイ〜」「乗ってみたい〜」



爆笑コメディアンズから漫才の手ほどきを受け、気分は人気漫才コンビ?

トゲウオシンポジウム in おおがき

「イバラトミヨの生態調査」発表

岐阜県大垣市で 10 月 25 日に開催された「トゲウオシンポジウム in おおがき」に参加し、総合的な学習の時間で取り組んでいる「イバラトミヨの生態調査」について、3 年の小野広夢君と佐藤拓真君が発表しました。

遊佐町の八面川に生息するイバラトミヨについて調査・研究を行っており、昨年度はその成果を遊佐高校創立 90 周年記念事業「学びの発表会」や遊佐小学校で発表しました。その内容が評価され、このたびのシンポジウムへの発表参加になりました。秋篠宮殿下がシンポジウムに参加され、両名は殿下を前に堂々と発表し、研究へのアドバイスも頂戴しました。



チーム・イバラトミヨ所属の 3 年の小野広夢君 (左から 2 人目) と佐藤拓真君 (同 3 人目) が、丁寧に、はきはきと発表。

2 年次「デュアル実践」成果発表会

9 月 28 日(金)、「デュアル実践(長期インターンシップ)」成果発表会を本校体育館で開催しました。今年度は2 年次生 19 名が、16 事業所で半年間(週 1 回)の実習に取り組みました。成果発表会には、事業所、県教育委員会、遊佐町商工会をはじめとする「デュアル実践」運営委員会などから、約 40 名の参加をいただきました。成果発表会も 3 回目となる今年度は、ポスターセッション形式の発表とステージ発表の 2 部構成で実施しました。

新たに取り組んだポスターセッション形式の発表では、20 数名を前に、マイクを使わず身振り手振りを交えながら、実習での失敗や学んだことなどを説明しました。発表者と聞き手の距離も近く、質問も数多く出され、一生懸命に回答する姿が印象的でした。また、聞き手からは感想や意見などを記入した付箋をポスターの横に貼ってもらい、たくさんのメッセージをいただくことができました。今回実施のポスターセッション形式は、発表者と聞き手の双方からも大変好評でした。



発表者と聞き手の距離が近く、質問や意見をいただく交流が生まれました。



発表を聞いた人からは感想や激励など、たくさんのメッセージをいただきました。

1 年次 食生活改善へのスキルアップ “楽しく調理”

世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業の一環として、遊佐町食生活改善推進協議会のヘルスマイトの皆さんから教わる、調理・試食する楽しい授業が行われました。

食塩をほとんど使わず、レモンで味のアクセントをつけた「塩レモン焼きそば」を調理し、おいしくいただきました。また、塩分濃度の異なる 3 つのだし汁を見分ける味覚調べにも挑戦し、生活習慣病予防につながる「食」について楽しく学ぶことができました。



遊佐町のヘルスマイトさんからご指導いただき、自ら調理した減塩食をおいしくいただきました。

授業紹介

総合学科の遊佐高校では、学校が独自に設定した科目の授業も数多く行っています。また、少人数だから取り組める学習もあります。今回は、「音楽Ⅰ」と学校設定科目「生涯芸術・音楽」での箏の奏法学習と、学校設定科目「生涯芸術・美術」で遊佐保育園を訪問した際の様子を紹介します。



4 階の音楽室から心落ち着く音色が聞こえてきました。音楽の授業での箏の奏法学習でした。

直に見ることも少ない楽器に慣れない手つきで悪戦苦闘しながらも、演奏できる楽しさ、音色に癒される時間を満喫していました。



自らストーリーを考え製作した絵本の読み聞かせのため、11 月 19 日に遊佐保育園を訪問しました。絵本に登場するキャラクターの小道具も用意し、園児に楽しんでもらうことを考えました。お別れの際には、園児から歌のお礼をいただきました。楽しい出会い、ありがとうございました。

作品紹介

山形県高等学校美術展 絵画部門 奨励賞受賞

平成 30 年度山形県高等学校美術展に、本校美術部は絵画 5 点とデザイン 1 点を出品しました。今回、100 号の油絵を描いた富樫辰華さん(3 年)の作品『虚妄』が奨励賞を受賞しました。

奨励賞は、総合文化祭賞(1 名)、高文連賞(1 名)、特選(8 名)に次ぐ賞で、栄誉ある受賞となりました。



油絵 100 号作品『虚妄』